

平成28年度対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力 「ザイオン・ヒル公立小学校校舎改修計画」贈与契約署名式

2017年3月30日、中野大使は、大使公邸にて行われた、平成28年度対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力「ザイオン・ヒル公立小学校校舎改修計画」の贈与契約署名式に出席しました。

1872年に設立された当初小・中学校であった本校は1969年より公立小学校となりました。2015年に老朽化していた本校舎に代わる、コンピュータ室付きの新しい本校舎が建てられましたが、コンピュータ室の内装は未完了です。校庭は穴が目立ち使用できないため敷地内で体育の授業や運動会ができず、約10分離れた施設を借りて行っていました。また、排水溝の設備が整っていないため雨水を学校の外に排出できない状態です。このプロジェクトで82,782米ドルが供与されることにより、上記のような不適切な状況が修復され、生徒がより良い環境の中で教育を受けられるようになることが期待されています。

当日の署名式へは、リード教育・青年・情報大臣など約50名が出席しました。リード教育・青年・情報大臣をはじめとする来賓、学校関係者たちは、日本の援助への感謝と、より適切な教育環境を得られることへの喜びを述べました。中野大使は、ザイオン・ヒル公立小学校の改修に貢献できることの喜びとともに、今後もジャマイカにおいて日本政府は人間の安全保障分野、特に教育に重点を置いて支援を続けていく旨を述べました。



(写真左) 国家教育基金ハリス資金調達マネージャーから開式の挨拶

(写真右) 感謝を述べるグリーン＝ジョンソン校長



(写真左) リード教育・青年・情報大臣挨拶



(写真右) 署名する本使、グリーン＝ジョンソン校長



(写真左) 小切手の引渡し



(写真右) ポエムを披露するザイオン・ヒル公立小学校の生徒



記念撮影をする本使、リード大臣、ハリスマネージャー、
ザイオン・ヒル公立小学校校長、生徒、学校関係者